取扱説明書

全自動食器洗い機

ASKO D5554

ASKO

BUILT TO LAST LONGER

ASKO 全自動食器洗い機

ASKO 製品をお求めの皆さまへ

ASKO ファミリーへようこそ。この全自動食器洗い機は非常に精巧な機械となっております。従って食器洗い機やその全ての機能を十分に使いこなすためには、食器洗い機をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。お求めになられた全自動食器洗い機をどうぞ末永くご愛用ください。

目次

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）.....4
2. お願い.....6
3. 各部の名称.....7
4. ご使用方法.....10
5. 洗えないもの.....19
6. 標準プログラム.....20
7. 各種設定.....22
8. 清掃について.....25
9. エラー表示.....27
10. 故障かな？と思ったら.....28
11. 保証とアフターサービス.....29
12. 仕様.....30
13. 消費者生活安全製品法 (消安法) について.....31

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠ この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

🛇 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

火気禁止 火のついたロウソク、蚊取り線香、煙草などの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。 変形や火災の恐れがあります。	定格の単相 200V、20A のコンセントを単独で使ってください。
水ぬれ禁止 水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに専用回路のブレーカーを切ってください。 感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。 必ずお買い求めの販売店かツナシマ商事に点検・修理を依頼してください。
禁止 運転中は本体に衝撃を与えないでください。 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。	分解禁止 改造はしないでください。 また、修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因になります。 修理は販売店またはツナシマ商事へご相談ください。
禁止 子供など、取扱いに不慣れな方には使わせないでください。 やけど・けが・感電する恐れがあります。	
注意喚起 お子様が中に入らないように注意してください。 使用後は必ずドアを閉めてください。 中からドアは開きません。	接触禁止 食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後 30 分以上経過し庫内の温度が十分下がってから行ってください。 やけどをする恐れがあります。

⚠注意

指に注意

ドアを閉めるとき、指のはさみこみに注意してください。
けがの恐れがあります。

禁　止

開いたドアに乗っかったり、ぶら下がったりしないでください。
破損や変形の原因になります。

禁　止

運転中は、ドアを開けないでください。
高温の洗浄水や湯気が出て、やけどをする恐れがあります。
やむを得ず開ける場合は、P17 6 の運転開始後、お皿を追加したいとき〞をご参照ください。

2. お願い

台所用液体洗剤は少量でも使わないでください

必ず食器洗い機専用洗剤をお使いください。
台所用液体洗剤は、泡が多量に発生し洗浄が十分できません。
また、水漏れや故障の原因になります。

本機では洗えないものがあります

次のものは、この食器洗い機で洗わないでください。

- カットガラス、クリスタル類
- 漆塗り食器（重箱、箸など）
- 金箔入りの食器
- 銀製、洋銀製食器など
- びん、とっくりなどの口が狭い食器や容器
- ひびの入った食器など
- 耐熱 90℃以下や温度表示のないプラスチック食器、容器
- 接着剤で七宝やセラミックなどの飾りを付けたスプーンなど
- アルミ製の食器、鍋、パットなど
- ふきんやスポンジなど
- 木製品 (まな板、汁碗など)

変形、くもり、変質、変色、はがれ、割れなどの原因になります。

落ちない汚れがあります

こびりついた茶渋や口紅の汚れは、落ちない場合があります。
手洗いしても落としにくい焦げ付きなどの汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。
事前に手洗いをしてください。また、手洗い後洗剤が残らないように十分に洗い流してください。

本機は家庭用です

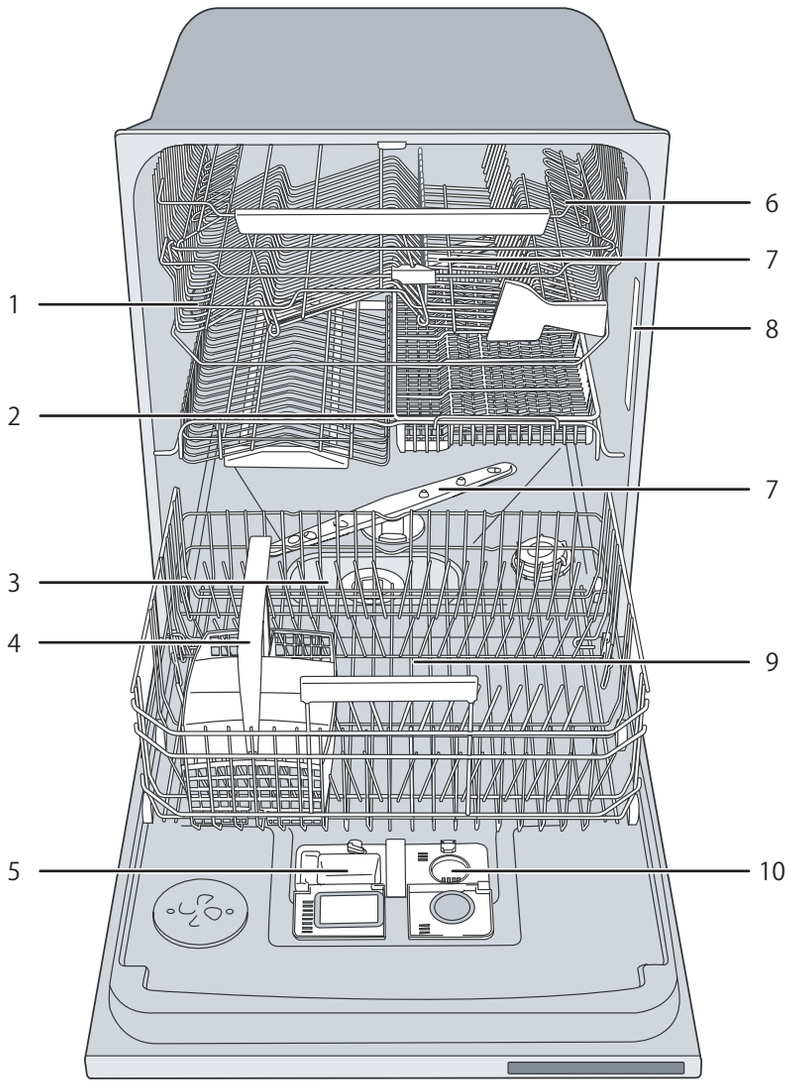
本機は家庭用のため、業務用のような使用頻度の高い使い方はしないでください。
著しく寿命が短くなります。
この場合の修理は、保証期間中であっても有料になります。

寒冷地でのご使用について

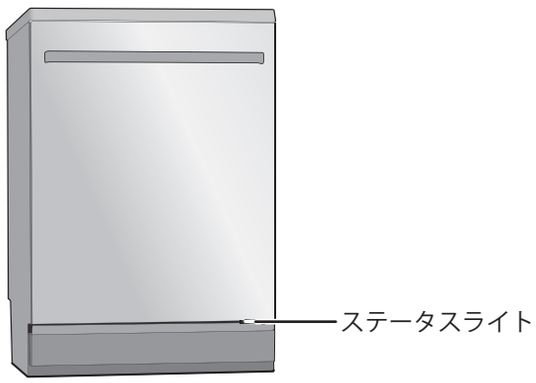
凍結の恐れがある場所（室温 0 ℃以下）へは、設置しないでください。
また、冬季にご使用にならない場合は、内部に残った水が凍結して給水弁や配管を破損する恐れがあります。
水抜き作業が必要のため、お買い求めの販売店かツナシマ商事までご連絡ご相談ください。

3. 各部の名称

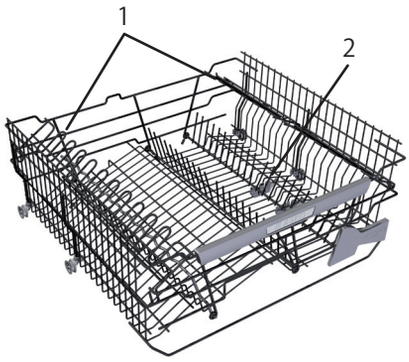
食器洗い機各部の名称



1.庫内灯
2.ミドルラック
3.フィルター
4.カトラリーバスケット
5. 洗剤ディスペンサー
6. 上段ラック
7. スプレーアーム
8. 製造ラベル
9. 下段ラック
10. リンス剤ディスペンサー



洗浄バスケットの名称

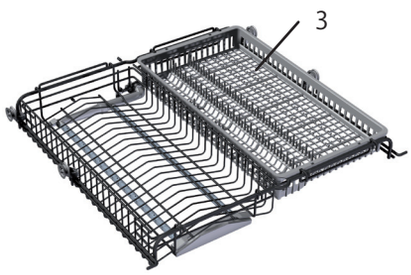


上段ラック

1. ワイングラス・シェルフ
2. ナイフスタンド
3. キッチンツールバスケット

カトラリーバスケット

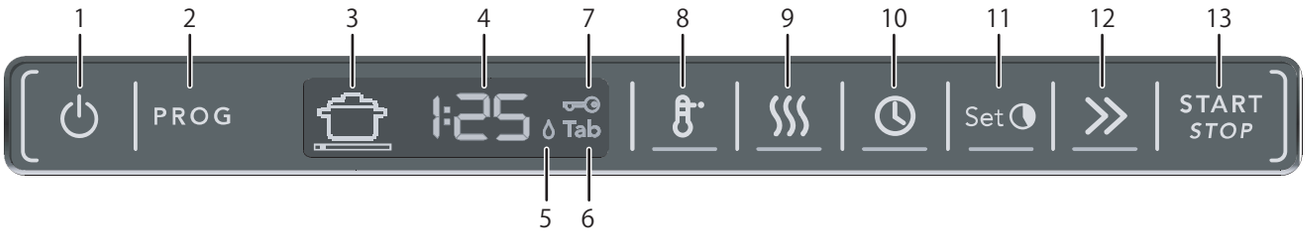
下段ラック



ミドルラック

コントロール・パネル

コントロールパネルに、音によってお知らせするタッチボタンが取付けられています。



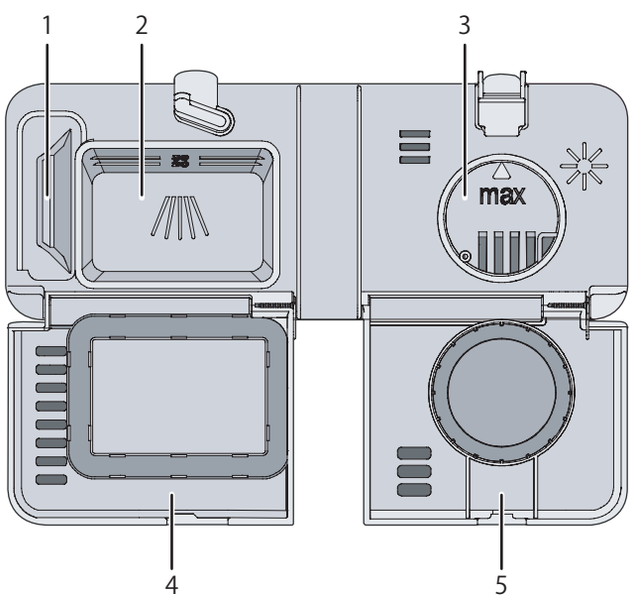
1. メインスイッチボタン
2. プログラムセレクトボタン
3. プログラム表示
4. ディスプレイ
5. リンス剤インジケーター
6. タブレットインジケーター
7. チャイルドロックインジケーター
8. 温度調整ボタン (高・低温)
9. 乾燥促進ボタン
10. 遅延タイマーボタン
11. 時間設定ボタン (タイムプログラムのみ使用)
12. タイムセーバーボタン
13. Start/Stop ボタン

※最後に操作をしてから 2 分以上経過すると、コントロールパネルは省エネモードに切替わります。
再度操作を行う場合は、一度扉を閉めて開けるかメインスイッチボタンを押してください。

⚠ 注意

●コントロールパネルを清掃する際は、乾燥している布かよく絞った布を使用して拭いてください。
洗剤は使用しないでください。

ディスペンサー〔洗剤・リンス剤（乾燥仕上げ剤）〕

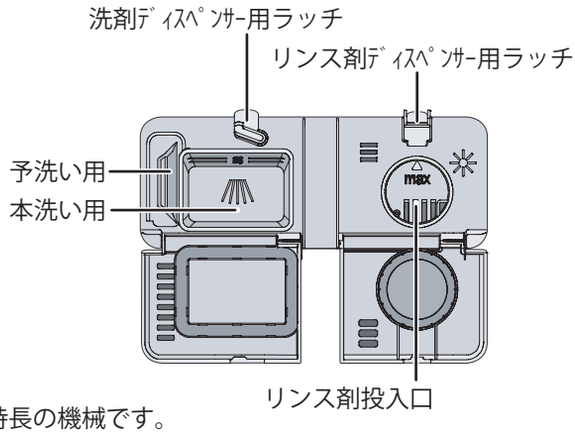


1. 洗剤入れ（予備洗い用）
2. 洗剤入れ（本洗い用）
3. リンス剤 (乾燥仕上げ剤) 入れ
4. 洗剤入れカバー
5. リンス剤 (乾燥仕上げ剤) 入れカバー

ディスペンサー〔洗剤・リンス剤（乾燥仕上げ剤）〕

洗剤の入れ方

洗剤ディスペンサー用ラッチを押してフタを開けます。本洗い用カップ、予洗い用カップへ洗剤を入れます。普通の汚れを洗う通常洗浄の場合は、本洗い用カップのみへ洗剤を入れます。汚れのひどい鍋、フライパン、グラタン皿等を洗浄する場合は、本洗い・予洗い両方のカップへ洗剤を入れます。洗剤を入れたら必ずフタが " カチッ " と音のするところまで閉めてください。

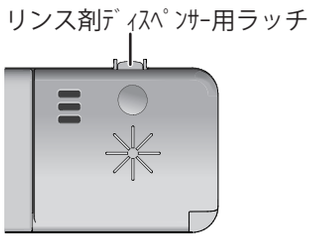


洗剤の量について
本機は本洗い 1 回分が約 3 リットルと、水の使用量が大変少ないのが特長の機械です。
洗剤メーカーや洗剤の種類によって入れる分量は異なりますが、使い始めは洗剤に記載されている量の 2/3 程度でご使用ください。
汚れ落ちが十分でないと感じられる場合のみ少しずつ洗剤量を増やしてください。庫内が白くなるようでしたら洗剤過多の原因が考えられます。洗剤量を減らしてお使いください。。

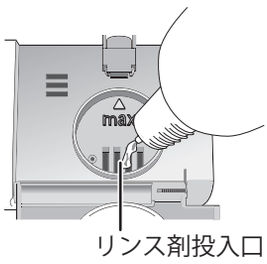
リンス剤 (乾燥仕上げ剤) の入れ方

リンス剤 (乾燥仕上げ剤) を使用すると食器、コップ表面の水切れが良くなり、乾燥が早まるほか、食器に光沢を与えます。
注意：リンス剤 (乾燥仕上げ剤) をご使用にならないと乾燥の仕上がりが不十分になる場合があります。

リンス剤のコンテナ残量が少なくなると、ディスプレイ右側の (リンス剤インジケーター) が点灯します。
〈リンス剤の投入方法〉
1. リンス剤ディスペンサー用ラッチを押してフタを開けます。



2. リンス剤投入口からリンス剤を補給してください。
リンス剤が MAX の印のところまできたら補給を止めてください。
補給後は、必ずフタが " カチッ " と音のするところまで閉めてください。
(リンス剤コンテナには約 100ml 入ります)



⚠ 注意

●必ず食器洗い機専用洗剤をご使用ください。
手洗い用、台所用の中性洗剤は泡が出過ぎ、機器の電気障害や水漏れを起すので使用しないでください。
●リンス剤 (乾燥仕上げ剤) を補給してから残量表示が正しく表示されるまで多少時間がかかることがあります。

リンス剤の (乾燥仕上げ剤) の投入量について

リンス剤の投入量は**設定メニュー**を使用して変更ができます。**設定メニュー**については、P22「各種設定」を参照してください。
通常は “1” に設定されています。この設定値を大きくすると、リンス剤の投入量が増えます。
日本の水道水は軟水ですので “0” のままご使用ください。但し井戸水や軟水以外の水道の地域では**設定メニュー**を使用して投入量を増やしてください。“0” でご使用されていて食器の乾燥が悪い場合は、リンス投入量を増やして乾燥の具合を確認してください。
注意：リンス剤の投入量が多くなると洗浄時の泡立ちが多くなり、食器に縞模様が残ってしまいますのでご注意ください。

⚠ 警告

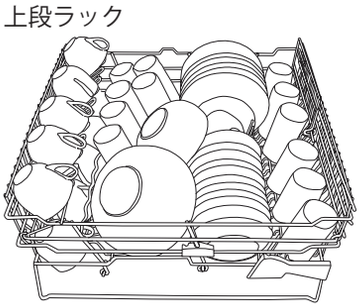
●食器洗い機用洗剤、リンス剤 (乾燥仕上げ剤) は、お子様の手の届かない場所に必ず保管してください。

洗浄基本コースの説明

1 ラックに正しく食器類を入れてください！

本機はスーパークリーニングシステム ™ を搭載しており、食器を本機に入れる前に水洗いをする必要はありません。使いやすく、環境にもやさしい設計です。但し、食べ残しなどは予め取り除いておいてください。

上段ラック

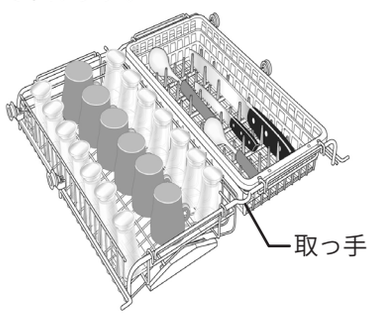


●上段ラック

グラス・コップ・丼・小皿・中皿などはバスケット、ワイングラスはワイングラス・シェルフへ、ナイフはナイフスタンドへ置きます。

注意：汚れている面を確実に内側か下側に向けて置いてください。

ミドルラック



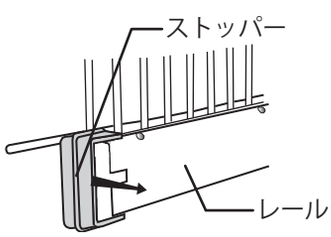
●ミドルラック

背の低いカップ・小さい小鉢・ボール・お茶碗などはバスケットへ、はし･ナイフ･スプーン･フォーク類、または料理器具類はキッチンツールバスケットに置いてください。

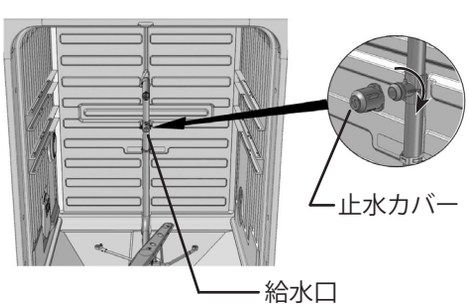
注意：ミドルラックを引出す際は、取っ手を持って引出してください。

ミドルラックを外してご使用になる場合

1. ミドルラックを手前に引き出し、左右レールのストッパーを外側に外します。ミドルラックを手前に引出して取外します。



2. ミドルラックへの給水口にカバーを取付けます。
   同梱されている止水カバーに刻印されている UP の文字が正しく見える向きで給水口に、奥まで差込みます。奥まで差込んだ後に時計方向に回し、ロックしてください。
   注意：ミドルラックを取外した後は、必ず止水カバーを取付けてください。



●下段ラック

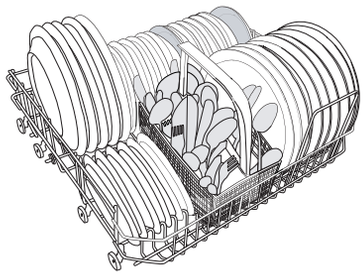
ディナープレート・小皿・中皿・大皿・深い鍋などは下段ラックへ、はし・ナイフ・フォーク類はカトラリーバスケットに入れ、下段ラックに置いてください。

はし・ナイフ・フォーク類は柄を下にして立てておいてください。

可能ならば広げて置いてください。また、スプーンは重ならないように入れてください。

注意：フォーク・ナイフ類は違った材質のものを同じ仕切りに入れないでください。シミになる可能性があります。

又、大皿やフライパンなどを寝かせて下段ラックに入れないでください。下段ラックの洗浄が充分行われないことがあります。



下段ラック

すべての下段ラックを庫内の所定の位置に戻したら、上下のスプレーアームが手で軽く回るか、確認をしてください。

2 洗剤の投入について

洗剤の一回分の投入については、洗剤の用法を参照してください。

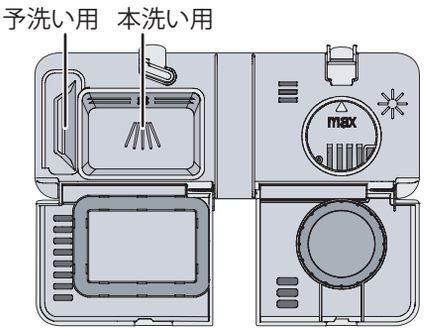
食器洗い機用洗剤を、洗剤入れに入れてください。

洗剤入れには、予備洗い用と本洗い用があります。

洗剤について何かご質問がございましたら、

洗剤メーカーまでお問い合わせください。

タブレットタイプの洗剤をご利用される場合、タブレットが大きく洗剤入れのカバーが閉じないときは、タブレットを細かくして入れてください。



ディスペンサー

⚠ 注意

●必ず食器洗い機専用洗剤をご使用ください。

手洗い用、台所用の中性洗剤は泡が出過ぎ、機器の電気障害や水漏れを起すので使用しないでください。

3 主電源スイッチを入れる

ドアを開けるか、メインスイッチボタンを押してください。
“ピッ”と起動音がして、ディスプレイが表示されます。

4 プログラムの選択

希望するプログラムが表示されるまで、
プログラムセレクトボタンを押します。

オートプログラム

食器の汚れを感知し水量と温度を設定します。
注意：最良の洗浄結果を得るには、設置後 5 回以上はプログラムを動作させてください。

タイムプログラム

洗浄時間を 30 分～ 3 時間の間で、選択して洗浄を行います。
食器の量や汚れ具合によって洗浄時間を選択してください。

強力洗浄プログラム

極度に汚れた皿（例えば深なべ、ポット、グラタン皿、レンジフードのグリスフィルター）などに使用してください。
そのようなアイテムをラックに入れた後にまだスペースがある場合は、皿などを加えることができます。

通常洗浄プログラム

普通の汚れが付いた皿、大皿・深い皿・コップ・グラスなどに使用します。
通常洗浄プログラムは通常の温度で様々な組み合わせの食器を洗います。

日常洗浄プログラム

予洗いの工程が短い為、軽い汚れの食器を洗うのに適しています。

クイック洗浄プログラム

軽い汚れの皿などを洗うのに適しています。
このプログラムは軽く汚れたグラスやコップなどに使用してください。
注意：手軽な汚れを落とすプログラムの為、乾燥が十分ではありません。

スーパークイック洗浄プログラム

軽い汚れを洗うのに適しています。

デリケート洗浄プログラム

軽い汚れの食器、ガラス、陶磁器など割れやすい食器を洗うのに適しています。

エコ洗浄プログラム

エネルギーを節約したい場合に選択してください。

アッパーハーフ洗浄プログラム

上段ラックにグラスのみがある場合は、このプログラムを使用することができます。
下段ラックに軽い汚れの皿をセットして洗浄することもできます。

ローワーハーフ洗浄プログラム

下段ラックに皿やカトラリーのみを置いた場合は、このプログラムを使用することができます。
上段ラックには軽い汚れの皿をセットすれば洗浄することもできます。

ミックス洗浄プログラム

上段ラックに軽い汚れの食器、下段ラックに極度に汚れた食器をセットして洗浄することができます。
予洗いの時間が多少長く設定されています。

リンスアンドドライ

すすぎと乾燥のみ行うプログラムです。

リンスアンドホールド

食器をまとめて洗う前に予洗いをする場合に使用するプログラムです。

更にオプションを利用するときは 5 を読んでください。

オプションを選択しない場合は 6 へ進んでください。

5 セレクトオプション

本機では、さまざまなオプションが用意されています。

洗浄温度

温度調整ボタンを押すことで洗浄温度を選択することができます。

プログラム	ノーマル温度（℃）	エコ温度（℃）
強力洗浄	70	55
通常洗浄	65	45
日常洗浄	65	60
クイック洗浄	60	30
スーパークイック洗浄	60	30
デリケート洗浄	50	40
エコ洗浄	60	50
アッパーハーフ	65	55
ロウワーハーフ	65	55
ミックス洗浄	65	55

初期設定では、エコ温度に設定されていて、ランプは消灯しています。温度調整ボタンを押し、ランプが点灯するとノーマル温度に設定されます。

選択された設定温度は変更が行われるまで記憶されています。

乾燥促進

食器をより乾燥させたい場合は、このオプションを選択します。
このオプションが選択されると、ボタンのインジケータが点灯します。
このオプションを解除するにはもう一度ボタンを押してください。

遅延タイマー

このオプションを選択すると、1 時間から 24 時間まで開始を遅らせて運転することができます。
このボタンを押すと、1 時間から 10 時間までが 1 時間ごとに、10 時間から 24 時間までが 2 時間ごとに遅延時間が増えます。24 時間の次がオプションの解除になります。
このオプションを選択し **Start/Stop** ボタンを押すと運転待ちの状態になります。キャンセルをする場合は、**Start/Stop** ボタンを 3 秒間長押してください。その際、同時に選択された他のオプションもキャンセルされます。

時間洗浄

洗浄時間を選択して運転させたい時に使用します。(時間洗浄インジケーター) を選択し、

Set (時間選択ボタン) を押すと 30 分～ 3 時間の間でディスプレイに洗浄時間が表示されます。食器の量や汚れ具合によって洗浄時間を選択してご使用ください。

0:30 ～ 1:15(軽い汚れ)

1:30 ～ 2:00(普通の汚れ)

2:15 ～ 3:00(ひどい汚れ)

タイムセーバー選択

このオプションを選択すると運転時間が短くなりますが、エネルギーと水の消費量が増えます。

注意：このオプションは、強力洗浄・普通洗浄・日常洗浄・アッパーハーフ洗浄・ローワーハーフ洗浄・ミックス洗浄のみ使用できます。

6 運転を開始します

Start/Stop ボタンを 3 秒間押してください。**ピッ**と動作確認音が鳴ります。

本機の運転を開始します。ドアがきちんと閉じていることを確認してください。

閉じていないと、本機は運転を開始しません。

運転を開始しますと、本機は全自動で洗浄を行います。

ドアの右下にある、お知らせインジケーターによって運転の確認ができます。

インジケーターの表示について

青：食器の追加投入が可能です。

赤：食器の追加はしないでください。追加した場合正しく洗浄ができません。ドアを開ける時は、高温の洗浄水や蒸気が噴出する恐れがありますので、やけどに十分注意して、ゆっくりドアを開けてください。

緑：運転終了をお知らせします。運転終了後 2 時間経過するとインジケーターは消灯します。

赤 (点滅)：機器に異常が発生した場合にお知らせします。P26 の 9. エラー表示を参照してください。

●プログラム／オプションの変更

運転を始めた後にプログラム／オプションを変更したい場合は、ドアを開けて 3 秒間 **Start/Stop** ボタンを長押してください。その際、いままでのプログラムは全てキャンセルされます。

次に新しいプログラム／オプションを選択してください。そして **Start/Stop** ボタンを押して、ドアをきちんと閉じ運転を開始してください。

●運転開始後、お皿を追加したいとき

運転中は庫内が非常に高温になります。ドアを開ける際、高温の洗浄水や蒸気が噴出する恐れがありますので、やけどに十分注意して、ゆっくりドアを開けてください。

ドアを開けると、本機は自動的に中断します。追加したい皿を入れてください。

本機のドアを閉じると、運転は中断した箇所から自動的に再開します。

注意：インジケーターが赤の時に食器を追加すると正しく洗浄できません。

●もし洗浄が終わる前に本機の電源を切ったとき

あるいは停電などで電源が切れてしまった場合は、電源スイッチを入れるか電気が復旧すると、中断した箇所から運転を自動的に再開します。

7 食器洗浄が終わったら

お知らせインジケーターが赤から緑に変わると運転終了です。
(インジケーターは 2 時間点灯し、その後自動で消灯します。)
又、ドアを開けるとディスプレイに **End** と表示されます。

ドアを開けて、食器を取出します。食器は最初に下段ラックから取り出してください。上段ラックの食器から落ちる水滴で下段ラックの食器がぬれるのを防ぐことができます。ドアを開ける時、洗剤ディスペンサーのカバーが本体ドアにあたり " カチッ " と音が鳴りますが本機に問題はありません。

注意：運転が終了してから直ぐは、庫内が高温になっています。火傷に注意してください。

本機は運転終了後もわずかに電気を消費しています。主電源スイッチをオフにすることでその消費を止めることができます。本機を長期間使われないときには、本機への水道栓を閉じてください。

エコ運転について

●できるだけ 1 度の運転でたくさんの食器を洗ってください
少量の食器を幾度も洗浄するより、一度にたくさんの食器を洗浄すると省エネになります。

●食器を食器洗い機に入れる前にすすぐ必要はありません。
ただし、食べ残しは食器洗い機に入れる前に取り除いてください。

●食器の汚れが軽度なら、エコ温度で
食器の汚れが軽度なら、洗浄温度オプションでエコ温度で運転をしてください。

●環境にやさしい食器洗い機洗剤を選んでください
パッケージ上の環境宣言を読んでください。

5. 洗えないもの

食器によっては耐熱性がないものや、食器洗い機用洗剤と相性の悪いものもあり、全ての食器を食器洗い機で洗浄することはできません。
特に洗えないものについてはご注意ください。

洗えないもの

○装飾のついた陶器類
陶器類でも装飾のついたもの、金箔、金属類がついた古美術品は、痛んだり装飾がはがれたりする恐れがあります。

○クリスタル製品
アンティーク製品や繊細なクリスタルグラスは、割れたり白くくもります。

○銀製品
金色に変わり、その後黒く変色します。

○木製食器
木製のお椀等は熱によって収縮しひびが入る恐れがあります。食器洗い機で洗える旨の表記がない限り本機で洗わないでください。

○アルミニウム・銅製品
白くなり、その後灰色に変色します。

○漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器、上絵付けの食器
変色や、表面がはがれる恐れがあります。

○びん類
口の小さいものは、中が洗えません。

○ひびの入った食器
割れる恐れがあります。

○小さく軽い食器（発泡スチロールの容器、哺乳瓶の乳首、プラスチックのスプーン・フォークなど）
洗浄水の噴射で飛ばされてしまいます。

○耐熱 90℃以下のプラスチック類
変形します。

○握り部分が木製のスプーン・フォーク・ナイフ
握り部分がのり付け、接着剤で固定されたものははがれる恐れがあります。

○食器や調理器具以外のもの
スポンジ・ふきんなどは食器洗い機で洗わないでください。

※洗浄時、陶器類以外（プラスチックなど）の食器の割合が多いと、陶器類の乾きが悪いことがあります。
プラスチック類の食器は乾きがよくありません。

6. 標準プログラム

アイコン		Auto						
プログラム		自動洗浄	時間洗浄	強力洗浄	通常洗浄	日常洗浄	クイック洗浄	スーパークイック洗浄
選択可能オプション								
機器の動作状態								
洗浄温度	通常温度／エコ温度時（℃）	洗浄する食器の量や汚れ具合によって変更されます	選択した洗浄時間によって変更されます。	70 / 55	65 / 45	65 / 60	60 / 30	60 / 30
予備洗い (SCS*)（回数）／エコ温度時（回数）				2	2	1	0	0
本洗い（回数）				1	1	1	1	1
すすぎ（回数）				3	3	2	2	2
最終すすぎ温度	通常温度			60	65	65	--	--
消費数値（エコ温度）								
運転時間の目安（時分）**			0:30 ～ 3:00	3:50	2:30	2:00	0:20	0:15
消費電力の目安（kWh）			0.6 ～ 1.6	1.5	1.5	1.4	0.2	0.2
使用水量の目安（L）			11 ～ 19	18.5	18	14	10	10

*SCS = スーパークリーニングシステム ™（Super Cleaning System™）

** 給水される水温によって多少変わることがあります。基準温度は 10℃です。

アイコン			Eco					
プログラム		デリケート洗浄	エコ洗浄	アッパーハーフ	ローワーハーフ	ミックス洗浄	すすぎ＆ドライ	すすぎ
選択可能オプション								
機器の動作状態								
洗浄温度	通常温度／エコ温度時（℃）	50 / 40	60 / 50	65 / 55	65 / 55	65 / 55	-- / --	--/--
予備洗い (SCS*)（回数）／エコ温度時（回数）		1	1	1	1	2	--	--
本洗い（回数）		1	1	1	1	1	--	--
すすぎ（回数）		2	2	2	2	2	1	1
最終すすぎ温度	通常温度	50	50	60	60	60	60	--
消費数値（エコ温度）								
運転時間の目安（時分）**		1:55	2:30	2:35	2:35	2:55	0:50	0:06
消費電力の目安（kWh）		0.7	0.9	1.5	1.5	1.3	0.5	0.01
使用水量の目安（L）		14	13	14	14	16	4	4

*SCS = スーパークリーニングシステム ™（Super Cleaning System™）

** 給水される水温によって多少変わることがあります。基準温度は 10℃です。

7. 各種設定

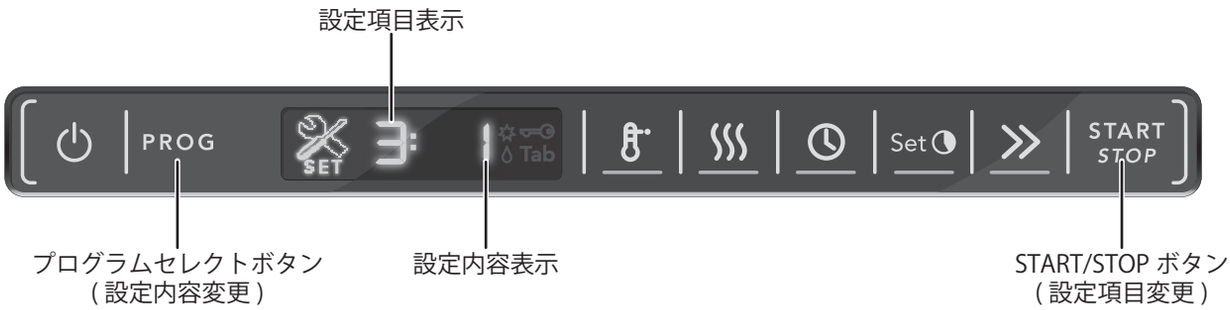
設定モードを使用することによって、機器の設定を変更することができます。

1. ドアを開けて、**メインスイッチ**を押して電源を **OFF** にしてください。

2. **メインスイッチ**を押して電源を **ON** にしてください。
" ピッ " と起動音がして、ディスプレイが表示されます。
3. **プログラムセレクトボタン**と**乾燥促進ボタン**を同時に 5 秒間以上押してください。

PROG + ∫∫∫

4. ディスプレイに、SET と表示され、設定モードになります。又、設定項目と設定内容が数字によって表示されます。
5.**START/STOP ボタン**を押して、設定項目の変更を行います。
プログラムセレクトボタンを押して設定内容の変更を行います。



操作ボタン	設定項目	設定内容	
PROG	1 : Child lock (チャイルドロック)	1:0 (OFF) 1:1 (ON)	ON にするとボタン操作がロックされ、ディスプレイに (チャイルドロックインジケーター) が点灯します。 チャイルドロックを簡易解除する場合 (1 回のみ操作可能) 温度調整ボタン乾燥促進ボタンを 3 秒間以上押すと解除されます。この解除方法は 1 回の操作のみ可能になります。主電源スイッチを ON にし直すとチャイルドロックが ON になります。 + 出荷時設定 1:0(OFF)
START STOP	**Child lock** が確定し、次の設定項目に移ります。		
PROG	2 : お知らせ音	2:0 (OFF) 2:1 (小) 2:2 2:3 2:4(最大)	ボタン操作の際の確認音の大きさを設定できます。 出荷時設定 2:4
START STOP	**お知らせ音**が確定し、次の設定項目に移ります。		
PROG	3 : 操作音	3:0 (OFF) 3:1 (小) 3:2 3:3 3:4(最大)	ボタン操作の際の確認音の大きさを設定できます。 出荷時設定 3:4
START STOP	**操作音**が確定し、次の設定項目に移ります。		
	5 : ディスプレイの明るさ	5: -1 (暗い) 5:0 5:1 5:2 5:3(明るい)	ディスプレイ表示の明るさを設定できます。 出荷時設定 5:1
START STOP	**ディスプレイの明るさ**が確定し、次の設定項目に移ります。		
PROG	6 : リンス剤の投入量	6:0 (OFF) 6:1 (少) 6:2 6:3 6:4 6:5 6:6 (大)	リンス剤の投入量を設定できます。 **注意：リンス剤の投入量が多くなると洗浄時の泡立ちが多くなり、食器に縞模様が残ってしまいますのでご注意ください。** 出荷時設定 6:1
START STOP	**リンス剤の投入量**が確定し、次の設定項目に移ります。		

操作ボタン	設定項目	設定内容	
PROG	7 : 洗剤バランス	7:0 (OFF)	洗剤、リンス剤、塩のバランスを設定します。 **使用しない為、0(OFF) に設定してください。** 出荷時設定 7:0(OFF)
		7:1 (ON)	
START STOP	**洗剤バランス**が確定し、次の設定項目に移ります。		
PROG	8: 水の硬度	8:0 (OFF)	水の硬度を設定できます。 **使用しない為、0(OFF) に設定してください。** 出荷時設定 8:0(OFF)
		8:1 (軟水)	
		8:2	
		8:3	
		8:4	
		8:5	
		8:6	
		8:7	
		8:8	
		8:9 (硬水)	
START STOP	**水の硬度の設定**が確定し、設定モードが終了してディスプレイが元に戻ります。		

8. 清掃について

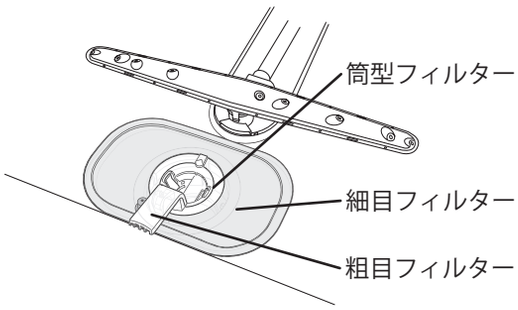
庫内洗浄

本機の内側はステンレスで作られており、通常の使用では清潔に保たれています。しかし洗剤量が多かったり、水道水に含まれる石灰質の蓄積により庫内が白くなることがあります。このような場合には、市販の食器洗い機用庫内クリーナーかクエン酸をディスペンサーの洗剤入れに入れて、通常洗浄プログラムで運転をしてください。

各フィルターの清掃

●筒型フィルター・粗目フィルター

粗目フィルターは、循環ポンプに大きい食べ残しなどが流れないようにそれらを集めます。必要に応じて粗目フィルターを取り出して洗浄してください。また、戻し忘れにご注意ください。



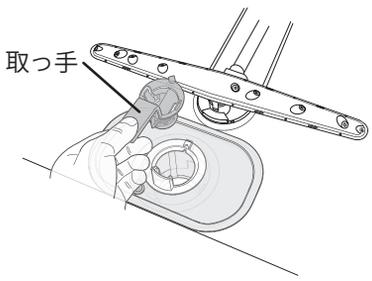
●細目フィルター

細目フィルターは洗浄時に自動的にすすがれていますが、通常の使用で年に２～４度ほど清掃をしてください。細目フィルターの清掃はブラシで行うと便利です。

〈フィルターの取外し方〉

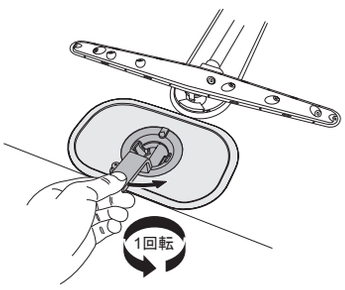
●筒型フィルター

1. 取っ手を持ち、持上げるように取外します。
   元に戻すには、取っ手が手前側になるように差込みます。

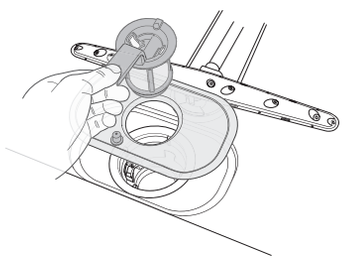


●細目フィルター・粗目フィルター

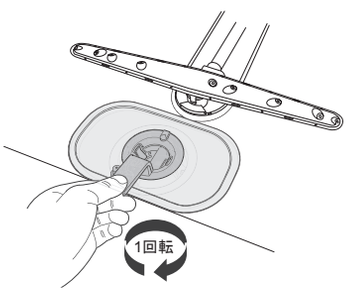
1. 筒型フィルターの取っ手を持ち、左回りに１回転させます。



2. 取っ手を持ち、持上げるように粗目フィルターを取外します。
3. 細目フィルターを取外します。

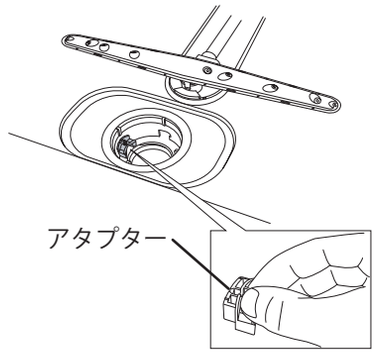


元に戻すには、細目フィルターを取付けた後に筒型フィルターの取っ手が手前になるように差込みます。
下まで差込んだら、右回りに１回転させます。

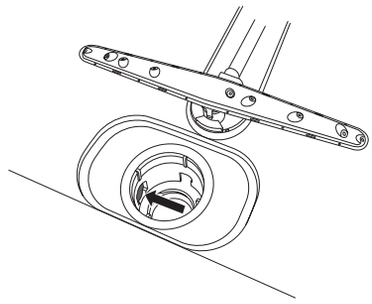


排水ポンプ清掃

排水ポンプは本機の庫内から清掃を行うことができます。



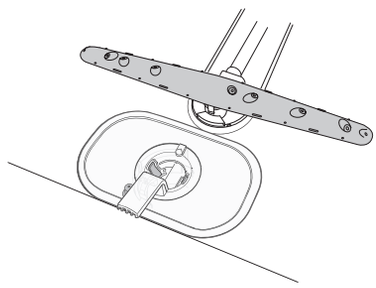
1. 作業をする前に、電源プラグを抜いてください。
2. 細目フィルター・粗目フィルターを取外します。
3. 排水部底の左側にある、小さいつまみのついたアダプター (黄色) を取外します。

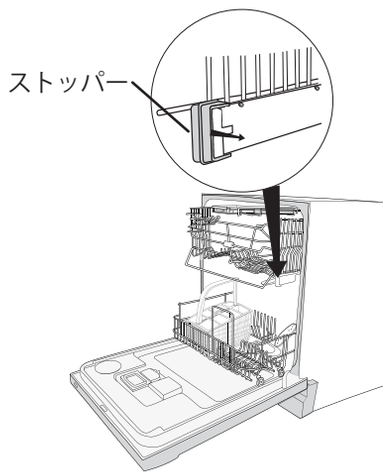


4. 矢印の方向から指を入れ排水ポンプのブレードを回しながら、詰まっているものがあれば取除きます。
5. ポンプ内の清掃後、アダプターとフィルター類を元通りに取付ます。
   電源プラグを元通りにコンセントに差込みます。
   注意：アダプターを必ず元通りに取付けてください。

スプレーアームの清掃

スプレーアームの噴射孔とベアリングは時々詰まることがりますので、取外して清掃をしてください。下側スプレーアームは上に持上げて取外します。スプレーアームの表と裏に噴射孔があるので、竹串等の先の尖ったもので詰まったものを取除いてください。





上側のスプレーアームを清掃するには、上段ラックを取り外す必要があります。ラックを手前に引き出し、左右レールのストッパーを外側に倒し上段ラックを取り外すことができます。
下側のスプレーアームと同様、取り外して清掃してください。
注意：上段ラックを戻した後は、必ずストッパーを戻してください。

ドアの清掃

ドア周囲の清掃は、少量の台所洗剤を含ませた固く絞った布で行ってください。ドア左右の下角は汚れが溜まりやすいですので、定期的に清掃をしてください。

注意：**ドアのロック部やコントロール部分にスプレー（洗剤・潤滑剤）を絶対に使用しないでください。故障の原因になります。**

9. エラー表示

表示	エラー内容	対応
F: 10 点滅	庫内の水量過多	お買い求めの販売店かツナシマ商事にご連絡ください。
F: 11 点滅	排水つまり	排水ホースがよじれたりしていませんか？ 排水ポンプが詰まっていませんか？ P24「清掃について」を参照してください。
F: 12 点滅	給水不良	止水栓が開いていることを確認してください。
F:40 点滅	給水バルブ漏水	止水栓を閉じてから、お買い求めの販売店かツナシマ商事にご連絡ください。

エラー表示解除について

エラー対応後に主電源スイッチを切り、5 秒間待ちます。その後、主電源スイッチを入れ直してください。
エラー対応が正しくできていれば、エラー表示が解除されます。
エラー対応を行ってもエラー表示が解除されない場合は、お買い求めの販売店かツナシマ商事にご連絡ください。

10. 故障かな？と思ったら

問題点	要因	対策
運転しない	ブレーカーが落ちていませんか？ コンセントが外れていませんか？	ブレーカーを確認してください。 コンセントを確認してください。
	本機のドアが正しく閉められていますか？	ドアの最上部中央を押して「カチッ」と音がするところまで閉めてください。
	本機の主電源スイッチを入れましたか？	ドアを開けて、ドア上部左上にある主電源スイッチを押して電源を入れてください。
	給水の止水栓は開いていますか？	止水栓を開けてください。
食器類の汚れがよく落ちない	食器類が正しい向きに入れられていますか？ また、重ねて入れていませんか？	食器類を内側がやや下向きになるように、また重ならないように入れなおしてください。
	下段ラックに大きな食器類を入れていませんか？	ミドルラックを使用する場合は、下段スプレーアームの噴射を遮らないように食器を置いてください。
	食器洗い機用洗剤を入れ忘れたり、違う洗剤を入れたりしていませんか？	食器洗い機用洗剤をご使用してください。
	洗剤が古くなり、劣化していませんか？	新しい洗剤をご使用ください。
	フィルタ類が汚れていませんか？	清掃してください。
	プログラム選択は適切ですか？	他のプログラムで運転してください。
	口紅や茶しぶ汚れは落ちにくいです	食器をこすって手洗いしてください。
	食器などがラックからはみ出して、スプレーアームの動きを止めていませんか？	食器類がラックからはみ出さないようにしてください。また、スプレーアームが手で回るか確認してください。
庫内からガタガタ音がする		
食器が黄色く、または薄黒くなっている	水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです	ときどき食器をこすって手洗いしてください。
食器やグラスに灰色の膜が残る	リンス剤（乾燥仕上げ剤）の投入量が多すぎる現象です。	P13 リンス剤（乾燥仕上げ剤）についてを参照し、設定をしてください。
食器に粘り気のある青白色の膜ができる		
ガラス食器類が白くくもる	表面に小さな傷がついたガラス食器を高温で洗浄すると、まれに白くくもることがあります	・クイック洗浄プログラムをご利用になってください。 ・フィルターの汚れを確認してください。
銀食器やステンレス食器にシミがつく	食器類にマヨネーズ・マスタード・ドレッシング・レモン・酢の物の類を残されて長時間置かれませんでしたか？	これらのものは長時間置かないで、洗い流してください。
	銀食器とステンレス食器を接触させたまま洗浄していませんか？	必ず接触させないようにしてください。
庫内に白い汚れが付く	経年による洗剤や、水道水内のミネラル分のためです	市販の食器洗い機用クリーナーで庫内を洗浄してください。
庫内から悪臭がする	パッキンや庫内の隅が汚れていませんか？	少量の台所洗剤を含ませた固く絞った布で清掃してください。
	ずっと低温で運転していませんか？	月に 1 度は通常洗浄プログラムをご利用ください。
	上記をされても悪臭が残る場合は、食器の汚れをシンク等で軽く落として御利用ください。	

11. 保証とアフターサービス

保証書について

(1) この食器洗い機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめの上、大切に保存してください。

(2) 保証期間は、お買い上げの日から１年間です。保証期間内の故障のうち製造上に起因する故障については、保証書の規定に従って無償修理いたします。

(3) 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

点検のお願い

次のような症状やその他の異常があるときは、事故防止のため直ちに本機の使用を中止し、お買い求めの販売店またはツナシマ商事まで点検・修理をご依頼ください。

●水漏れがある

●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする

●食器洗い機に触れると、ビリビリ電気を感じる

●その他の異常や故障がある

修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、P28 の「故障かな？と思ったら」をよくお読みの上ご確認の後、直らないときはまず主電源スイッチをオフにして、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご連絡ください。

お伝えいただきたいこと	
品名	アスコ　食器洗い機
型式	D5554
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

食器洗い機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

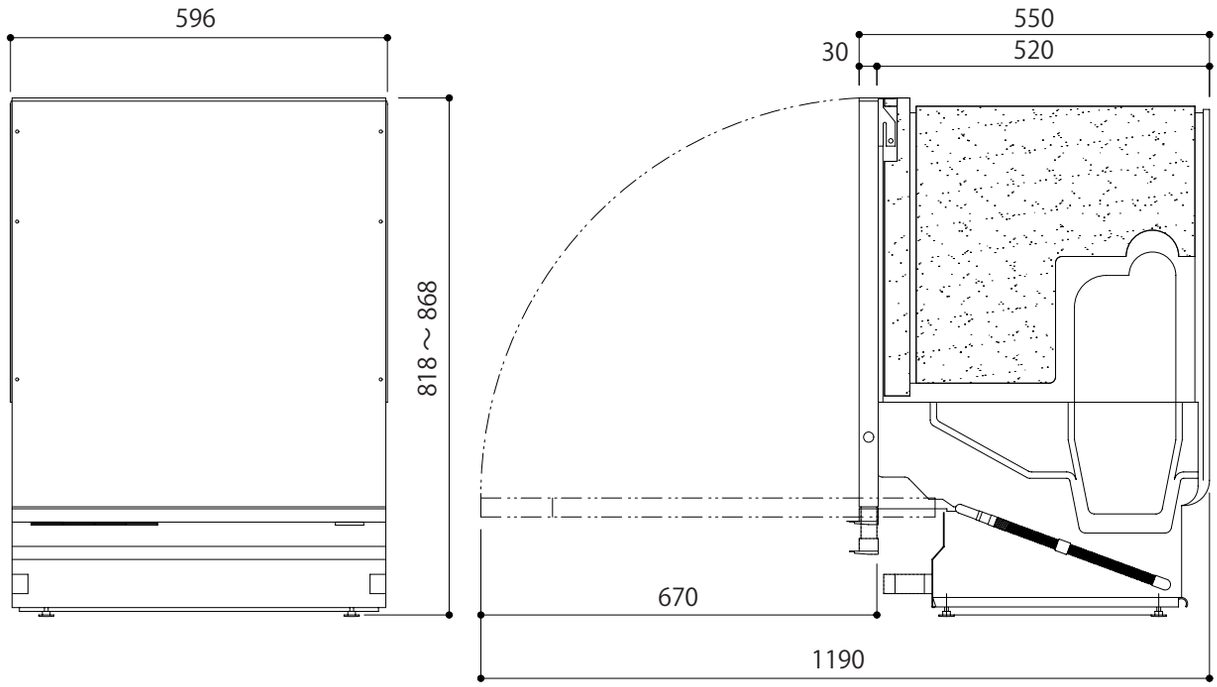
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です

お問い合わせは

株式会社ツナシマ商事　東京：TEL 03-3833-1331
大阪：TEL 072-657-9907
E-Mail:info@tsunashimashoji.co.jp

12. 仕様

寸法図　D5554



仕様

型式		D5554
設置方法		単独置／ビルトイン
電源	電圧 (V)　周波数 (Hz)	単相 200　50・60
	電流 (A)	20
最大消費電力	(W)	1,700
洗浄容量 (IEC 規格) /(日本規格 (JEMA))	(人分)	16/14
洗浄温度	(℃)	水 /30/40/50/55/60/65/70
すすぎ温度	(℃)	50/60/65
洗浄プログラム数		6
乾燥方法		ターボドライ・乾燥システム (余熱乾燥＆強制排湿)
標準使用水量	(L)	11.0 ※
標準消費電力量	(kWh)	1.05(給水温度 15℃の場合) 0.8(給水温度 60℃の場合)
作動水圧	(MPa)	0.03 ～ 1.0
ビルトイン外形寸法	(W x D x H mm)	596x 550x 818 ～ 868
本体重量	(kg)	45

※ IEC 規格のテストプログラムを使用した場合の値です。

13. 消費者生活安全製品法 (消安法) について

本製品は消費者生活安全製品法（消安法）で指定される特定保守製品です。

●特定保守製品とは・・・

「消費生活用品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第 2 条第 4 項）」として指定された製品です。

●法定の所有者登録をしましょう。

特定保守製品の所有者は、この製品の製造（輸入）事業者に法定の所有者登録をすることが求められております。（消安法第 32 条の 8 第 1 項及び 2 項）。製品に同梱した「所有者票」に記載して投函又は電話にてご登録をお願いします。ご登録がお済でない方や、所有者登録に内容に変更が生じた場合には、速やかにご登録及び、ご連絡をお願いいたします。

ご登録いただいた所有者情報は、消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、法定点検、リコール等製品安全に関するお知らせをする以外には使用致しません。

■所有者登録の方法

・所有者票（返信はがき）でのご登録

・電話でのご登録

●法定の点検通知をいたします。

法定の所有者登録をいただいた方に、法定の点検通知をいたします。（消安法第 32 条の 12）。

引越し等で所有者登録の内容に変更が生じた場合には上記の変更登録お願いします。

●法定の点検時期が到来したら、点検を受けましょう。

特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、製品毎に設定された点検期間中に点検を受けることが製品の所有者の責務として求められております（消安法第 32 条の 14）。

本製品に表示されております点検期間が到来しましたら、忘れずに点検を受けましょう。

なお、法定の点検後もご使用を継続する場合には、こまめに点検を受けることが本製品を安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。

【本製品の設計標準期間について】

本製品は設計標準期間※を 10 年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

※設計標準期間とは、標準的な使用条件（次項の＜設計標準使用期間の算定の根拠＞参照）の下で適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品毎に設定されるものです（消安法第 32 条の 3）。　メーカー無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

●設計標準使用期間の算定の根拠

本製品の設計標準期間は、製造年月を始期とし、以下の使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準期間を設定しております。

区　分	項　目	規　格
環境条件	電源電圧	単相　200V
	電源周波数	50 / 60Hz
	温度	20℃
	湿度	相対湿度　65%
	設置状態	設置説明書による
負荷条件	食器	定格食器負荷
	コース	通常洗浄
	給水圧	0.13 ～ 0.82MPa
	給水温度	20 / 60℃
想定時間	1 日の使用回数	2 回
	1 年間	365 日

試験条件は JIS C 9920-1 による

⚠ 注意

本製品の上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用条件などでお使い頂いた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。

具体的な点検時期は、**（株）ツナシマ商事（03-3833-1331）**にお問い合わせください。

製品の目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますので、このようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

【点検を行う事業所の配置その他体制に関する事項】

本製品の点検等に関するお問い合わせは下記の連絡先よりお願いいたします。

●㈱ツナシマ商事

TEL：03-3833-1331　　FAX：03-3836-2515

●受付時間／平日　9：00 ～ 18：00

※年末年始を除く

●点検料金について

点検費用はお客様がご負担いただくことになります。また、点検の結果、整備が必要になった場合は、別途整備費用が発生いたします。

点検料金は技術料、出張料を合計した金額となります。なお、点検料金の設定の基準は、下記のアドレスからご覧いただけます。

http://www.tsunashimashoji.co.jp

及び具体的な点検料金につきましては、上記の連絡先にて電話にてご確認いただけます。

【本製品の点検の結果、必要になると見込まれる部品の保有期間】

製造打ち切り後 10 年

※上記部品は経年劣化により不具合が発生するおそれのある箇所に関する部品及び補修用性能部品（製品の機能を維持する為に必要な部品）です。

【本製品の清掃、その他日常的に行うべき保守の内容及びその内容】

製品を安全にご利用いただくためには、お客様においても日常的に清掃や安全確認を行っていただくようお願いいたします。清掃や異常を感じた場合の処置を行う際には、製品の電源スイッチをオフにして、電源プラグを抜いてから行ってください。

●清掃

取扱説明書をよく読み、正しい方法で行ってください。

●安全確認

下記のような症状がありましたら、使用を中止し、点検・修理をご依頼ください。

①スイッチを入れても時々運転しない。

②運転中に異常な音や振動がする。

③本体ケースが変形していたり、異常に熱い。

④焦げ臭いにおいがする。

⑤さわるとビリビリ電気を感じる。

⑥その他異常や故障がある。

⑦水漏れがある。

Memo

Memo

愛情点検	ご使用の食器洗い機の点検を！
	据え付けしてから４～５年経過しましたら、より長い期間安全にお使いいただくために、点検をおすすめします。 点検はお買い上げの販売店、または当社のサービス受付窓口にご依頼ください。

株式会社 ツナシマ商事

http://www.tsunashimashoji.co.jp/

本　　社　〒 113-0034　東京都文京区湯島 3-20-12
電話 03-3833-1331（代）

大阪営業所　〒 567-0031 大阪府茨木市春日 1-16-11 2F
電話 072-657-9907（代）